

令和 6 年 度

定 例

第 1 1 回

臨 時

佐用町教育委員会会議録

佐用町教育委員会

令和6年度 第11回定例教育委員会会議録

日 時 令和7年1月28日(火)
開 会 午後3時00分
会議場 役場第一庁舎本館3階301会議室

佐用町教育委員会
教育長 浅野 博之

応召した教育委員(4人)

岡本 正 花尾 睦明 榎本明日香 仲村 亜紀

応召しなかった教育委員(0人)

会議に出席した教育委員(4人)

岡本 正 花尾 睦明 榎本明日香 仲村 亜紀

会議に欠席した教育委員(0人)

傍聴者(0人)

議事に関係した事務局職員

教育課長	三浦 秀忠
生涯学習課長	高見 浩樹
教育課企画総務室長	椿 誠
教育課教育推進室長	西川 典男
教育課西はりま天文台公園長	船曳 英司
教育課給食センター所長	高橋 真弓
生涯学習課生涯学習推進室長	鞍田 誠
生涯学習課図書館長	蔭木 陽子

議事日程

開 会

日 程 1 会議録署名委員の指名

日 程 2 会議録の承認

令和6年度第9回定例教育委員会

令和6年度第10回定例教育委員会（臨時会）

日 程 3 教育長報告

日 程 4 教育委員報告

日 程 5 議案審議

(1) 議案第12号 佐用町立学校の在り方検討委員会設置要綱の制定について

(2) 議案第13号 佐用町学校運営協議会規則の制定について

日 程 6 協議・報告事項

(1) 令和6年度卒業式・令和7年度入学式割振りについて

(2) 令和7年度定例教育委員会日程について

(3) ㈱元気工房さようでの佐用町学校給食センター監修
「給食メニューランチ（期間限定）」の提供について

(4) その他

閉 会

開 会

教 育 課 長 ただ今から、令和6年度第11回定例教育委員会を開会させていただきます。

■日程1 会議録署名委員の指名

教 育 課 長 日程1、会議録署名委員の指名ですが、仲村委員を指名させていただきます。

教 育 委 員 はい。

■日程2 会議録の承認

教 育 課 長 日程2、会議録の承認ですが、令和6年度第9回定例教育委員会の会議録の承認につきましては、花尾委員に、令和6年度第10回定例教育委員会臨時会につきましては岡本委員にそれぞれ決定しておりますので、よろしくお願いいたします。

教 育 委 員 はい。

■日程3 教育長報告

教 育 課 長 日程3 教育長報告でございます。教育長お願いします。

教 育 長 3学期始まって1月も終わろうとしています、インフルエンザのことで報告があります。先週17日の金曜日から佐用小の5、6年生がインフルエンザでの欠席や早退が増えてきて、週明けの20日の月曜日にも増えてきたということで、21、22日を5年生2クラスと6年生を学級閉鎖にしております。またその後23、24日に今度は3年生2クラスと4年生を学級閉鎖にしております。他の学校の状況を聞いてみると、インフルエンザはそれほど出てない状況でありました。

7日から上津中学校の先生が3月31日まで病気休職という診断で、理科の授業に対して代替の先生を入れないといけないのですが、なかなか理科の代替が見つからなくて、県教育委員会にもお願いして非常勤の代替の先生ですが決まりました。受験も控えている3年生もいますので、まずは授業ができるということを優先に考えて配置しております。

18日には新任教員の面接をさせていただきました。新任教員を出るだけ配置してもらえるように県教育委員会にお願いしていたのですが、希望していた数よりは若干少なくなりました。中学校の教科はなかなか臨時採用教員を見つけにくい教科でしたので、これから授業をどうしていくか考えながら、人事を考えたいと思います。昨年までは他市町でも教員不足の事は聞いていたのですが、とうと

う佐用町もそのような状況になってしまいました。なかなか人事が
できにくい状況になっているのが現状であります。

教 育 課 長 続いて、教育課と生涯学習課から、主な行事等を報告させていただ
きます。資料 2、3 ページをご覧ください。最初に、教育課につ
いて報告します。

教 育 課 長 (1 月・2 月の教育課事業について説明)
続いて、生涯学習課室長より説明します。

生涯学習課長 (1 月・2 月の生涯学習課事業について説明)

教 育 課 長 以上、両課の報告が終わりましたが、各室から補足事項があれば
お願いします。

学校給食センター所長 2 月 22 日から 24 日の開催予定でしたが、元氣工房で給食の定食
を出す企画が決定しまして、2 月 21 日から 23 日の開催に変更にな
りました。元氣工房さよう味わいの里三日月で学校給食メニューの
定食を出させていただくことになります。

教 育 課 長 以上、報告が終わりました。ご意見ご質問がありましたら、よろ
しくお願いします。

■日程 4 教育委員報告

教 育 課 長 日程 4、教育委員報告です。順番にお願いします。

教 育 委 員 教育委員として参加ではないのが、保護者して「二十歳のつど
い」の式典に参加させていただきました。立派な式典で、メッセー
ジビデオでも子どもたちに先生の言葉とかたくさんいただいて感謝
していました。

■日程 5 議案審議

教 育 課 長 日程 5 議案審議に移ります。

議案第 12 号「佐用町立学校の在り方検討委員会設置要綱の制定に
ついて」を議題とします。資料の 5 ページと別紙をご覧ください。
事務局より議案書を朗読し、そのまま説明いたします。

企画総務室長 (議案書朗読)

企画総務室長 (「佐用町立学校の在り方検討委員会設置要綱」について説明)

- ・委員会の設置目的
- ・委員会委員の構成
- ・これまでの統合の推移
- ・児童、生徒数の推移等の状況と今後の推計

教 育 委 員 委員は誰々になりますか。

企画総務室長 学識経験者としては、元兵教大教授の廣岡先生になります。あと
は学校・保育園の保護者代表・学校代表・地域住民代表を予定して

います。

教 育 委 員
企画総務室長

自治会等の地元関係者とは自治会長の代表者のことですか。

この検討委員会では学校区（旧町毎）における代表自治会長等を考えています。

教 育 課 長

いろんな話が出てくるとは思いますが、将来的には各学校区にも出向いて意見をお聞きさせてもらう機会を設けさせてもらい、地域の皆さんの代表や保護者の方にももちろん意見を聞かせてもらったりしますので、まずはこの委員会を設置させてもらいまして、今後の方向性を検討していきたいと思います。

教 育 委 員
企画総務室長

保護者等の説明は、この委員会を設置した後になるのですか。

この委員会では、統合ありきで進むのではなくて、委員の意見を踏まえた中で検討していき、今後の方向性を出すのが目的であります。

その後各地域に出向いて保護者や地域の皆様に意見を持つような場(懇談会)をしていくようになります。その懇談会の場で同意が得られれば、次の段階の町全体として「新しい学校」に向けて協議をしていくような流れになっていきます。

教 育 課 長

当然ながら、統合ありきで進んでいくものではありません。保護者の意見としては、このままでもいいという意見もあるかもしれませんが、前回の規模適正化計画の中ではアンケートを取ったりもしています。そういったことが必要であるということになれば、データ収集してある程度方向性を導くことも必要であると思われます。

教 育 委 員
教 育 課 長

今までの統合でされてきたことを踏襲されるということですね。

都会でやっているような統合が必ずしも正解ではなく、佐用町などの地域に根ざした学校という考え方もたくさんいらっしゃいますので、そのような考え方を大事にしたうえで、佐用町にとって何がふさわしいのかを模索したいと思っています。

教 育 委 員

設置要綱を会議で当然説明されますが、この「より良い教育環境」というこの言葉、「規模の適正化」など非常にいい言葉なのですが、前回の統合時でもいろいろ問題はあったと思いますが、「より良い教育環境」とはどのような教育環境ですか。小学校の場合は複式学級が本来の形ではない、子どもたちの教育にはいい教育環境ではないというような感じで進められたと思います。複式学級が少しでも解消されるのであれば、通常の学級での規模にもっていくのが望ましい。そういう意味でのより良い教育環境を目指していったと思います。ただし、中学校の場合は部活動も当然学校教育の一つではありますが、部活動の事だけを前面に出しただけでは保護者の理解を得られにくいのではないかと思います。

中学校については何をより良い教育環境としていくのかを明確にするためにも、アンケートの項目に「適正な学級規模」、「より良い教育環境とはどのようなことをお考えですか」など入れて、ある程度アンケート結果から町民の意向が出てくれば、それを根拠に話を展開していけばいいのではないかと思います。

アンケートについても内容・対象者等を廣岡先生とよく相談して実施されるのもいいと思います。

教 育 課 長

前回のアンケートでも複式学級は避けたいという結果もたくさんありました。今回もそういうことを念頭に置き、先ほどいろいろ意見をいただいたことも参考にしながら進められたらと思っております。

また、資料内では令和6年度の出生数は概算値で表記していますが、別途把握している最新の数値では34人の見込みになると聞いています。

教 育 委 員

これは要綱なので議会への報告はないのですか。

教 育 課 長

この教育委員会で承認されれば制定されて告示されます。議会へは教育委員会で決定しましたという報告はさせていただきます。

教 育 委 員

保護者等への説明はこの委員会の設置の後というように説明がありましたが、このような委員会を立ち上げた時点で保護者や地域住民には統合という噂だけが無駄に広がってしまう傾向がありますので、そのことが心配であります。この委員会を立ち上げるにあたっての趣旨をまずは保護者だけにでも何らかの形でしていただけたらと思います。

「より良い教育環境」というものが何かわかりにくい。そのように言われると一つに統合ということしか浮かばない。もし、そうではない選択肢があるのかないのかも示したうえで進んでほしい。また、他市町でいい取り組み等があるのなら、具体的に示していただいた方が想像だけではわかりにくい。

もちろん資料で説明された児童・生徒数の事もありますが、地域性の問題や本町は広域なため通学できるのかという不安もあります。ただ人数の事だけを示されてもわかりづらいことが多々あります。アンケートを取るにしても、こういった形があるのかも踏まえて、また「より良い」というものが町である程度方針が決まっているたり、他地域の参考になるものがあるならば、そういったものを合わせて示していただけたらと思います。

教 育 課 長

「より良い」については、町で考えていますのは統合ありきではありません。この少人数でもきめ細やかな教育を望んでおられる保護者もおられますし、全く反対に大人数の中でいろいろな刺激など

がある中での教育を望まれている方もおられます。また地域の方々
は、保護者の考え方と全く違うことを思われているかもしれません。
町では合併ありきでは考えていません。どうすることが今後の
減少する児童・生徒への教育としてはいいのかという方向性を考え
ていくということが目的でこの検討委員会を立ち上げていくという
ことにしています。アンケート内容についても言われましたが、こ
の委員会の中で委員の皆さんの意見を集約したうえでアンケート項
目も整理していき、また、ここでお聞きしたことも反映させていき
たいと思っております。

教 育 委 員

町としては統合ありきという立場ではないのですね。ただ、資料
をみると複式学級が2つの小学校が10年以内には出来るようになって
います。今ある4小学校はそのまま存続させて、望ましい学級規
模ではないが複式学級のままで教育を続けてもらう方がいいという
判断になればそのまま当面の間はいくし、このままではいけない
という判断になれば、1～2校の学校規模にするようにもなります
ね。

教 育 課 長

町としては、まずは何も方針がない所から色々な方の意見をお聞
きしたうえで進めていきたいというのがこの会の設置目的でありま
す。先ほど言われましたように統合があるようにみえるような出し
方はしたくないと思っていますので、しっかりと意見を聞かせても
らいながら進んでまいりたいと思います。

教 育 課 長

ほかにご意見・ご質問等がございましたら、よろしく願いいた
します。

教 育 委 員

ありません。

教 育 課 長

ないようですので、本件につきましては「承認」ということで、
よろしく願いいたします。

教 育 委 員

はい。

教 育 課 長

次に、議案第13号「佐用町学校運営協議会規則の制定について」
を議題といたします。資料の8ページと別紙をご覧ください。事務
局より議案書を朗読し、そのまま説明いたします。

生涯学習推進室長

(議案書朗読)

生涯学習推進室長

(「佐用町学校運営協議会規則」について説明)

- ・協議会の設置目的、概要
- ・協議会委員の構成

教 育 委 員

教育課からの提案になるかと思っていたのですが、どういう経緯
で生涯学習課がすることになったのですか。

生涯学習課長

県教育委員会からの事務の流れ(補助金申請など)や法律の関係
などでこうなったのですが、当然学校で行っていくものですので、

教育課とも協力しながらやっていきます。生涯学習課としては仕組みづくりの部分を中心に生涯学習課で分担させていくことになりました。

教 育 委 員 委員の人数的には、一つの協議会で 25 名以内で、その中に地域コーディネーターが 1 名いる。それを統括してまとめる方が統括地域コーディネーターとして町に 1 名いるということですね。

生涯学習推進室長 統括地域コーディネーターにつきましては、1～2 名を予定しています。人選においては幅広く地域と学校をよく知っている方ということになります。

教 育 委 員 25 名以内ということですが、町では何名ぐらいを予定していますか。

教育推進室長 2 年間かけて準備をしてきました。先ほども説明がありましたように、学校にも地域の方々にも負担をかけないようにスタートさせようとしています。文科省が作成している「コミュニティスクールの進め方」というガイドブックにも載っていますが、学校評議員は 4～5 名で構成していますが、その組織を母体に学校運営協議会を作っていくということになりました。佐用小・佐用中はそれぞれで協議会を作りますが、連携教育をしてきた経緯もありますので、上月・南光・三日月地域ではそれぞれの地域で小・中合同での協議会となりました。委員の人数の幅をもたしているのは、今後はその組織の中に PTA や関連の団体も入っていくことになるためです。学校評議員だけでということであれば 10 名程度でいいのですが、評議員以外の方が入ってくるようになれば、やはり 25 名ぐらいは必要であるということを決めています。実際にはもう少し減ると思いますが、まずは 10～15 名あたりのスタートを想定しています。

各校とも評議員の選出については充て職であるところもあれば、校長が教員 OB を含めて応援してくれる方々を人選している地域もあります。その点も調整しながら進めていますので、今後この委員の人数に関しましては、軌道にのっていけば増減する可能性はあります。

教 育 委 員 この統括地域コーディネーターについては町内の人ということは記載していないですね。

教育推進室長 教育課と生涯学習課と連携をしていますし、企画防災課のまちづくり担当者とも何度も協議しています。実際佐用町に入っていると思いますアドバイザーの方にもアドバイスを頂いており、他市町のコミュニティスクールの状況を聞きながら進めています。なんとか来年度からスタートし軌道にのせていきたいと考えています。

教 育 委 員 委員の任期は 1 年となっていますが、特にコーディネーターの方

も1年なのでしょうか

教育推進室長 当然諸事情で変わることもありますので1年にはしていますが、できれば複数年続けてもらいながらやっていこうと思っています。

教 育 委 員 内容等は今のところは例年地域との連携でやっていたものを令和7年度に関してはそのままやるのですか。プラスで何か予定しているということはありませんか。

教育推進室長 とりあえずは学校の取り組みを知っていただいて、学校が困っていて助けていただきたいことや地域の要望などを聞きながら、最初は無理のないように協力していただけることを取りまとめて、学校の負担軽減になるようにしていきたいと思っています。

教 育 委 員 今学校評議員会は年間何回開催していますか。

教育推進室長 評価委員会も含めて2~3回です。去年ぐらいから小・中合同でもらっています。

教 育 委 員 運営業議会ができると主に夜の会議になるのかと思いますが、回数は今までより増えるのでしょうか。

教育推進室長 学校評議員会が運営協議会という形に変わります。運営協議会でやることは今までのことはその中で引き続きやっていくことになります。

教 育 委 員 形としては学校評議員会が無くなるのですか。

教育推進室長 はい。無くなります。運営協議会に移行することになります。そのことについては、各学校評議員会の中で説明はさせてもらっていて、了承してもらっております。

教 育 委 員 とにかく学校の管理職と担当になる先生があまり負担にならないようにしてあげてください。

教 育 課 長 ほかにないようですので、本件につきましては「承認」ということで、よろしくお願いいたします。

教 育 委 員 はい。

教 育 課 長 以上で議案の審議を終わります。

次に日程6「協議・報告事項」に入らせていただきます。

■日程6 協議・報告事項

教 育 課 長 日程6 協議・報告事項に入らせていただきます。

(1) 「令和6年度卒業式・令和7年度入学式割振りについて」、(2) 「令和7年度定例教育委員会日程について説明します。

教 育 課 長 (各案件について説明)

- ・小中学校の入学式・卒業式の割り当て・時間等について
- ・令和7年度の主な行事日程

教 育 課 長 （３）㈱元気工房さようでの佐用町学校給食センター監修 「給食メニューランチ（期間限定）」の提供について学校給食センター所長より説明します。

学校給食センター所長 先日プレス発表した資料をご覧ください。佐用町学校給食センターの栄養教諭が監修しました給食メニューを味わいの里三日月のレストランで提供させていただきます。学校給食センターと㈱元気工房さようのコラボで魅力的なメニューを提供し、地域との連携強化や地元の食材の振興を図ることを目的に実施します。町内の皆さんに学校給食に関心を持っていただきたいという思いもありまして、また、地元に戻ってきた卒業生やご家族にも給食の懐かしさを味わっていただき、佐用町の良さをもう一度再認識していただきたいと思って計画いたしました。インスタなどからもいろいろお問い合わせも結構ありましたので、そういった声から今回は実現しています。

教 育 委 員 レストランの予約とかは出来ないのですか。

学校給食センター所長 予約はできません。小・中学校や佐用高校や役場等にもチラシを貼らせてもらっています。初の試みであり、日替わり 20 食しかないので、当日どうなるかは予想がつきません。

教 育 課 長 この件についてご意見等はありませんか。

ないようですので、（３）「その他」ですが、教育課、生涯学習課あります。

教育推進室長 来年度各校必要に応じて校内サポートルームの準備をしているところであります。今のところ中学校 3 校と小学校 2 校に対象となる児童・生徒がいますので、現在上月支所内にあるほっとルームと連携しながら実施していきます。ただし、予算的な制約もありますので、支援員が入っていただく学校については 1 週間で 15 時間となりますので、なかなか十分ではありませんが有効に活用しながら進めていきます。佐用町では初めて導入しますので、現在たつの市が先行してそのような体制をされていますので、一度お伺いして実態等のお話を聞かせてもらい、またガイドブック的なものを作られているらしいので提供してもらい、当町においてもきちっとした形で運営していきたいと思っております。校内サポートルーム設置したあとも教育委員会でもしっかり支援していきながら進めて行ければと思っております。現在はそのような状況であります。

今後は先進校の研修実施や支援員への助言・支援を進めていきます。またこの案件の経過報告は随時させていただきます。

教 育 委 員 以前も聞いたかと思いますが、何処の学校に設置予定ですか。

教育推進室長 中学校は、佐用中・上月中・上津中で、小学校は佐用小・南光小で設置の希望を聞いています。

学校給食センター所長

2月の給食の献立表ですが、3日は節分献立ということで大豆から出来る食品を使った料理を提供しています。ひまわりの資料の中に載せていますが、中学生3年生に給食のリクエストを聞きました。そこで1位になったものやリクエストが多かったものを給食献立表の星印でつけています。中学校3年生に思い出に残る給食を提供できたらということで実施しています。栄養教諭が話をしていたのですが、佐用町の子どもたちはアンケートの中でお味噌汁が上位になることが多いそうです。子どもたちがお味噌汁を上位にあげることは珍しいことであります。ただ佐用町の子どもたちは、お味噌が町の特産品であり、また和食の文化が根付いているということで、そのような結果が出てきたのかと思われます。

図書館長

たつの市を中心とします播磨科学公園都市圏域定住自立圏の図書館部門の事業の一つとして3月に直木賞作家の今村翔吾の講演会が開催されます。今回のテーマは「なぜ、人は歴史を学ぶのか」であります。お話も大変上手で、この方の小説をお読みになっていない方もお話を聞かれると楽しく過ごせてもらうのではないかと思います。

■ 閉 会

教育課長

以上、本日予定しておりました議事は全て終わりましたが、全体を通して何かありましたらお願いします。

教育課長

他にないので、本日の会議を終了いたします。

最後に、閉会のあいさつを教育長お願いします。

教 育 長

時間にわたり、慎重な審議をありがとうございました。

今週の週末は、天気予報ではまた寒くなるそうです。学校現場でもインフルエンザや新型コロナや他の感染症などが流行っていると聞いておりますので、皆さんも気をつけていただけたらと思います。本日はありがとうございました。

閉会時刻

午後4時10分

佐用町教育委員会会議規則第16条の規定によりここに署名する。

令和7年2月25日

教 育 長 浅 野 博 之

署名委員 仲 村 亜 紀